

食菜塾通信 第1号

発行 社団法人 日本私立学校給食協会

実施日程:平成 20 年6月 14 日(土) ~ 15 日(日)



こども食菜塾 2008 6 月活動

平成 20 年度の食菜塾の活動がはじまりました。今年もドキドキワクワクの食菜塾のスタートです。

初めて田植えを経験する参加者もいて、おっかなびっくりの表情を浮かべながら地元の方々の協力のもとに活動開始です。



水靴 田に入る時に足を保護する靴)を履くのですが、泥が入りにくいようにできているため、なかなか履くのが難しいようで七転八倒しながらようやく履けた模様。履いた後に「忍者靴！忍者靴！」といいながら走り回っていました。

田植えをしていくうちに「田んぼの中って気持ちいいね！」「泥パック泥パック！」などと言いながら楽しんでいました。カエルやアカハライモリを見つけて観察も十分できました。

あっという間に田植えは完了！植え終えた田んぼ



の前で記念撮影をしました。

地域の方々がバーベキューの準備をしていただき、昼ご飯は交流会はにぎやかにとりおこなわれました。昨年より今年の方が上手にできるようになったとお褒めいただきました。

田 植えの先生：井本さんから田植えの仕方を教えてもらいました。

「1 回に大体 5, 6 本の苗を植える。田植え綱



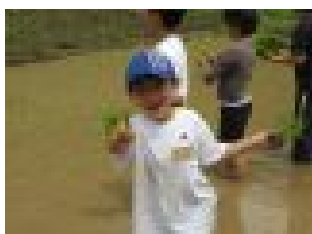
(赤い印があり、植える場所がわかるようになっていた綱)に沿って植えていくんだよ。」とのこと。

しっかりやり方を教えてもらったところで、いざ田植え開始です。

やはりいきなり田の中に入るには抵抗があるようで畦(あぜ)をじわじわ進んでいくばかりだったのですが、1 人、また 1 人と田に入るうちにあっという間に各自持ち場につき、田植えのスタートです。

「1 回に 5, 6 本ずつだよ！」

「植えたら一步下がるんだよ。」



「うわっ！ ビッシュン！！！！！」

あっという間に全身泥だらけになっていました。

最初は慎重だったのに、

ジャガイモが旬です！

ジャガイモのくず餅を作りました。ジャガイモの皮をピーラーでむいていると「家でやったことある！」と教えてくれた参加者もいました。



また、すり下ろし器でジャガイモをすり下ろした後、ジャガイモデンプンを取りだしました。水の中でジャバジャバしながらだんだんその方にたまっていくデンプンに「なにか下にたまって！」「おもしろい！」なんていう声もありました。その後、黒糖と水を足して火に掛けながら底のほうからグルグルまぜていくと突然固まりはじめます。

不思議な初めての体験に大喜びです。「急いで！」「焦がさないようにね！」などいいながら完成です。冷やしてからきなこをまぶし食べました。

次回の活動は、川と田んぼの生き物観察です。

